

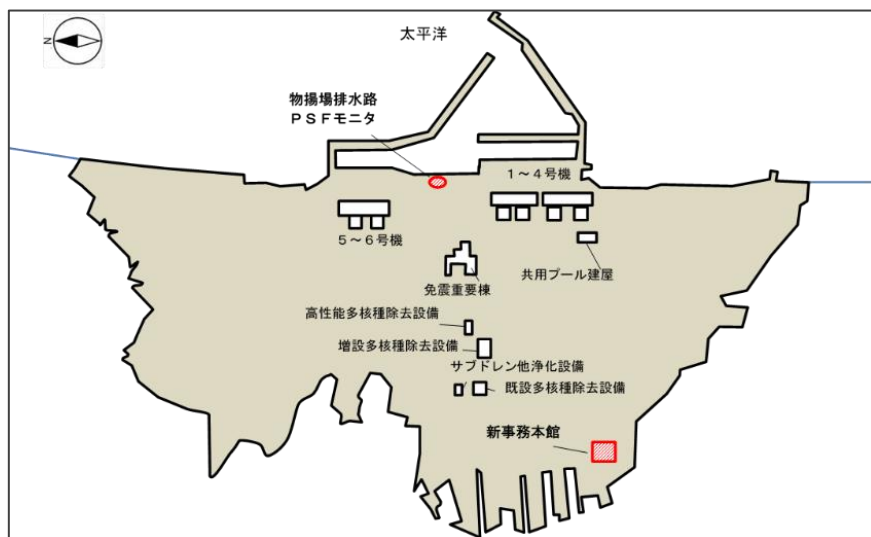
## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和3年3月13日（土） ～ 3月14日（日）
- 2 確認箇所  
・新事務本館  
・物揚場排水路（簡易放射線検知器設置箇所付近）
- 3 確認項目  
降雨時における物揚場排水路の状況確認
- 4 確認結果の概要

3月2日18時18分に物揚場排水路に設置されている簡易放射線検知器（以下、「PSFモニタ<sup>※1</sup>」という。）において「高警報」が発生し、汚染水の漏えいの可能性が否定できないことから、同日23時40分に物揚場排水路に設置されているゲートを閉止する事象があった。その後、物揚場排水路の清掃が完了したこと並びに同排水路から採取した水を分析した結果、通常の変動範囲内の値であることが確認されたため、3月9日19時05分にゲートが開放されていたことから、降雨時における物揚場排水路の状況並びにPSFモニタ指示値を確認した。（図1）

- ・福島第一原子力発電所構内では3月13日6時頃から23時頃まで降雨が観測され、PSFモニタ指示値の上昇は見られたが、通常の変動範囲内であった。

※1 PSFモニタ プラスチック・シンチレーション・ファイバモニタの略語であり、放射線が入射すると光を発するプラスチック製ファイバ等で構成された装置。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図